

在日韓国民民主女性会

連帯辞

女性の連帯で戦争を止めよう！

在日韓国民民主女性会

戦争激化か平和実現か。3・9国際女性デーの精神を讃え完遂しましょう。

レンギョウやミモザ、菜の花がこの地を飾る時季に毎年、貴団体が気高い意志で開催する3・8集会に敬意をこめ連帯辞を送ります。1910年、女性の権利確立と戦争に反対する女性行動の日と提唱され、100年の闘いを経ても今なお途上にあります。

韓国では女性差別が日本より劣悪です。独裁政権が支える分断国家が北の脅威を煽りながら軍事費を浪費し国民に生活苦を強いています。3・8世界女性の日に第39回韓国女性大会（主催・韓国女性団体連合）、「性平等に向かって前進しよう」が開催されました。戦争と気候破たんなどに直面し、「暗ければ暗いほど光り輝く女性たちの連帯」を内外に呼びかけました。

今、岸田政権は腐敗政治と戦争野望の糾弾の渦中にあり、韓国では尹錫悦打倒キャンドル闘争がさらに激しく展開されています。民衆の怒りにおびえたかのように政敵である野党李在明代表に対する暗殺未遂事件まで起こされました。

尹政権は昨年の光復節において日本の歴史修正主義に免罪簿を与える一方、政府に批判的な社会団体を「共産全体主義に盲従した反国家勢力が民主主義運動家・進歩主義行動家に偽装して下品な工作」を繰り返してきたと国民を反国家勢力と罵倒しました。戦争中毒の米日の子分に墮落し、共和国と対決し、活路を求める尹政権はわが民族の恥ずべき存在です。共和国から統一の相手として絶縁状をたたきつけられたことは当然の帰結です。南北・海外同胞運動が成果を踏まえつつ原点に戻りました。悲しい。天にそびえたつような美しい祖国統一塔も撤去されました。

来る4月10日、尹政権の進路を占う総選挙があります。海外日本のわたしたちは一票の重みを込めて票を投じます。尹政権を退陣させ民主政権樹立こそが韓米日の軍事同盟解体の道です。世界の反戦平和運動に合流しましょう。

朝鮮半島の平和が世界の注目のなかにあります。さる2月20日「汎国民・海外同胞の戦争反対平和宣言」を海外同胞70名と2千余団体が発表しました。尹政権は戦争演習を中止せよ！尹政権打倒が平和の道と宣言しました。

ウクライナ、ガザでの戦争とジェノサイドが泥沼化し米国とNATOの軍事支援がある限り悲劇は終わりません。この悲劇は朝鮮戦争の光景を目の当たりにさせます。戦争中毒の米国は戦争休戦後も没落する資本主義の活路を求めて70年も終戦協定を結ぶことなく第2の朝鮮戦争を夢見ています。

真実を語らず過ちを記憶しない国は再び同じ歴史をくりかえします。昨年の関東大震災100年の追悼行事が反省と謝罪の糸口になっていないことは明白です。群馬県の朝鮮人労働者慰霊碑撤去はそれを物語っています。全国の慰霊碑の撤去を予告しています。海外を含め抗議の声が広がりました。尹政権の抗議の声はありませんでした。そのうち「少女像」も反日と嫌悪し撤去しかねないでしょう。一刻も早く群馬県知事は真心から謝罪し慰霊碑をより大きく復元しなければならぬでしょう。日本軍「慰安婦」の真の解決を日本政府に求めて「水曜デモ」は32年間1638回を貫徹しました。いまだ日本政府は恥ずべき歴史をこそこそ隠ぺいしています。勇敢に勇気をもって歴史をただす日はいつでしょうか。骨と皮のような少年の体、奴隷のように酷使されたいいけない少年労働者であった

徴用工問題。過去の歴史を正しく教える朝鮮学校、幼・保に対する無償化差別をわたしたちは許すことはできません。正しい歴史を教え学ぶことは最大の価値です。このことが反日でなく真の韓日友好の架橋です。

世界に1000個の米軍基地。戦争の道をくいとめる女性たちの偉大な連帯の力。頼もしい連帯の力で働くものの未来、子どもたちの幸福な未来を輝かせていきましょう。